

(様式第2号)

島本町スポーツ推進委員協議会 要点録

令和5年8月16日作成

会議の名称	令和5年度第5回島本町スポーツ推進委員協議会		
会議の開催日時	令和5年8月9日(水) 午後7時30分～午後8時45分		
会議の開催場所	島本町役場 地階 第五会議室		
公開の可否	可・ 一部 不可・不可	傍聴者数	0
非公開の理由(非公開(会議の一部非公開を含む。)の場合)			
出席者	委員	亀山 里是 津山 紗江里 柏 風音	
	事務局	安藤 次長 西村 ゆき	
会議の議題 (案件)	(1) ニューススポーツ体験教室について (2) 三島地区ふれあいスポーツ交流会について (3) 町民スポーツ実行委員会について (4) 広報しまもと特集記事について (5) 地域におけるスポーツ振興について (6) その他		
配布資料	別添のとおり		
審議等の内容	別紙要点録のとおり		

令和5年度第5回島本町スポーツ推進委員協議会 要点録

日時：令和5年8月9日(水)

午後7時半より

会場：島本町役場 地階 第五会議室

○会長あいさつ

【案件】

(1) ニューススポーツ体験教室について

・8月20日(日)のニューススポーツ体験教室は、いたっボールを行う。(会長)

→参加者増加を目的にSNS(島本町ライン)を配信することとしていたが、配信日は16日(水)で依頼している。(西村)

・9月17日(日)のニューススポーツ体験教室は、スローイングビンゴを行う。(会長)

→広報しまもとの特集記事の為にみづまろくんの撮影を行う。事業の間に撮影できない可能性もあるため、会場を昼からも借りている。撮影が事業終了後になった場合は、活動時間が延びることもある。(西村)

(2) 三島地区ふれあいスポーツ交流会について

・第1回実行委員会を9月21日(木)に開催する。会長と西村が出席する。実行委員会では、主に審判関係について他市に協力を依頼する。(会長)

・役割分担については、島本町スポーツ推進委員でできることと、他市に協力を依頼することを整理し、必要があれば生涯学習課から職員を動員することも可能である。(次長)

・役割分担について、受付に当たった者が、記録と集計を兼ねることができる。(会長)

・開会式及び閉会式の司会やラジオ体操を誰が中心になって行うかも決める必要がある。予算については、前回決算では保険代と賞品が支出の内訳になっている。前回会議で島本町でふれあいスポーツ交流会を開催した時にカイロを配布したらたいへん喜ばれたと意見があったので、今回も購入を予定している。賞品はチームの構成人数がそれぞれ違う為、分けやすいものがないと考えている。みづまろくんクッキーは町内障害者施設の商品で、島本町としても推奨されている。(西村)

・みづまろくんクッキーが良い。(全体)

・各試合の審判は、同コートで試合をしていない者の中から選出していただくことで運営できる。主審1名、副審1名、線審2名、得点係2名必要である。(会長)

・会場整備や物品の確認のために島本町スポーツ推進委員としても会場に行く必要がある。(西村)

(3) 町民スポーツ実行委員会について

・次回実行委員会はまだ未定である。決まり次第連絡が行くのでできるだけ出席するように。(会長)

(4) 広報しまもと特集記事について

・委員インタビューでは、みづまるくんの形の中に記事を書ける案となっているが、肖像権の問題があるため、みづまるくんを所管するにぎわい創造課に相談する。(西村)

(5) 地域におけるスポーツ振興について

・10月21日(土)第四小学校あいあいまつりはマロックコーナーにする予定。参加できる委員を募る。(会長)

・11月25日(土)第三小学校三小まつりに派遣要請が来ている。(西村)

→屋内か、屋外か、依頼いただいている以外の競技でも良いのか、対象人数などもう少し詳しく聞いた上で、協力について回答したい。(会長)

→詳細を伺った上で改めて委員に情報共有し、協力できるかどうか調整を行う。(西村)

(6) その他

・令和5年度大阪府スポーツ推進委員研修会が9月10日(日)天満橋にあるエル・おおさかで開催される。後日参加について委員の都合をお伺いする。(西村)

・近畿地区スポーツ推進委員研究協議会の協力要請は少人数の見込み。その他は希望に応じて一般参加となる。(西村)

・第17回ジャパンスローイングビンゴ大会の案内が来ている。島本町スポーツ推進委員としては県外出張がないため参加はできないが、島本町からもスポーツ推進委員経験者の方々からチームで出場されると聞いている。(西村)

次回開催日

9月 13日 午後7時30分から

第7回三島地区ふれあいスポーツ交流大会 第1回実行委員会

日時：令和5年9月21日（木） 午後7時から
会場：島本町役場 地階 第五会議室

1. 実行委員役割分担について

- (1) 大会役員
- ・大会会長 三島地区会長 (吹田市：)
 - ・大会委員長 当番市町会長 (島本町：)
 - ・大会委員 各市町会長 (高槻市：)
(茨木市：)
(摂津市：)
- (2) 実行委員会
- ・実行委員長 当番市町副会長 (島本町：)
 - ・副実行委員長 次当番市町副会長 (吹田市：)
 - ・会計 当番市町会計 (島本町：)
 - ・実行委員 各市町名簿の通り (高槻市：)
(茨木市：)
(摂津市：)

(3) 競技委員 当番市町

- ・審判長（ルール説明）
- ・審判委員
- ・記録
- ・集計
- ・タイムキーパー

2. 大会要項について

3. 予算について

4. 申込書様式について

5. 実行委員会開催予定について

- ・第1回実行委員会 9月21日（木）午後7時00分から
- ・第2回実行委員会 12月 日（ ）午後7時00分から
- ・第3回実行委員会（反省会） 来年2月中旬頃 午後7時00分から

6. その他

第7回 三島地区ふれあいスポーツ交流大会 実施要項 (案)

- 1 目 的 「スリータッチビーチボール」の競技を通じて、地域スポーツの振興を図るとともに三島地区住民の健康増進と親睦を図ることを目的とします。
- 2 主 催 三島地区スポーツ推進委員連絡会・島本町
- 3 主 管 島本町スポーツ推進委員協議会
- 4 後 援 運営に支障がない為、申請しない
- 5 参加対象 三島地域に在住、在学、在勤する方（中学生以下を除く）
- 6 日 時 令和6年1月14日（日）13時30分～17時（詳細調整中）
- 7 会 場 島本町立第一中学校 体育館
(島本町水無瀬一丁目19番4号)
阪急水無瀬駅徒歩3分、JR島本駅徒歩6分
※駐車場は調整中。できるだけ公共交通機関を利用ください。
- 8 参加費 1チーム500円（参加費は、大会当日徴収します。）
- 9 申込み 令和5年12月7日（木）までに、指定の申込用紙に必要事項を記入し、各市町事務局までお申し込みください。なお、申し込み後のキャンセルには、キャンセル料（参加費相当）が必要となる場合があります。
- 10 持ち物 体育館シューズ、タオル、飲み物など
※暖房はありません。防寒対策をお願いいたします。
- 11 駐車場 会場には数台分の駐車場しかありません。やむを得ず、車でお越しになりたい場合は、各市町事務局までご相談ください。
- 12 その他 大会組織及びスケジュールについては、別紙②をご覧ください。
- 11 問合せ 島本町教育委員会事務局教育こども部生涯学習課 担当 西村
電話075-962-6316

別紙②

大会組織及びスケジュール

【大会役員】

- ・大会会長 三島地区スポーツ推進委員連絡会会長
- ・大会委員長 島本町スポーツ推進委員協議会会長
- ・大会委員

【競技委員】

- ・審判長
- ・副審判長
- ・記録員

【大会スケジュール】

- ・受付 13:00～13:30
- ・開会式 13:30～13:45 司会
開会宣言 大会委員長
開会挨拶 大会会長
来賓挨拶 島本町教育こども部次長兼生涯学習課長 安藤 鎌吾
諸注意及び競技進行説明 審判長
準備体操 島本町スポーツ推進委員協議会
- ・予選リーグ 13:45～1 試合目
14:00～2 試合目
14:15～3 試合目
14:30～4 試合目
- ・休憩(集計) 14:45～15:25
- ・決勝リーグ 15:25～準決勝 1
15:40～準決勝 2
15:55～3 位決定戦
16:10～決勝戦
- ・休憩(集計) 16:30～
- ・閉会式 16:50～17:00 司会
成績発表 副審判長
表彰式 大会会長
閉会挨拶 大会委員長

(令和5年度)第7回三島地区ふれあいスポーツ交流会 予算(案)

収入の部

費目	予算額	内容
前回繰越金	5,964円	
参加費	8,000円	500円×16チーム
負担金	19,000円	高槻市・茨木市・吹田市5,000円、摂津市3,000円、島本町1,000円
計	32,964円	

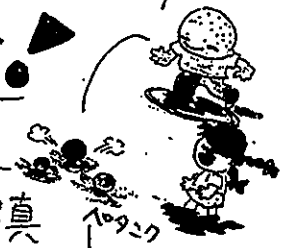
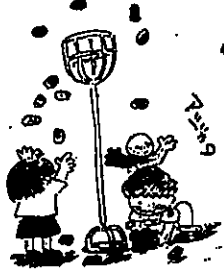
支出の部

費目	予算額	内容
需用費		賞品・消耗品
役務費		保険
計	32,964円	

前年度保険代8596円



私たちは
スポーツ推進委員協議会
 です!



全体写真

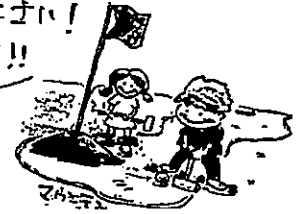


スポーツ推進委員って?

「スポーツ推進委員協議会」は教育委員会に所属する組織で、主に
 ニュースポーツの普及・推進や島本町の皆さんの生涯スポーツ推進を目的として
 活動しています。「ニュースポーツ」はいつでも、どこでも、だれでもをコンセプトに最近に
 な、新しく考案された様々な競技で、島本町発祥のスリッパボールやキョーボール、
 スローイングゴなどたくさん種類があります。スポーツ推進委員は、ニュースポーツの
 体験ができる教室の開催や町内各種行事へのニュースポーツ出前指導、
 技術向上のための研修への参加など、様々な活動を行っています。



こんにちは! 島本町スポーツ推進委員協議会の
 会長をいいます、亀と申します!!
 島本町には、いつでも、どこでも、だれでもすぐにできる
 楽しいニュースポーツがたくさんあります。年齢、性別を
 問わず、スポーツはちょっと苦手...という人でも簡単に
 楽しく競技ができます!! 毎月1回実施しているニ
 ュースポーツ体験教室にぜひ遊びに来てください!
 皆様のご参加をお待ちしています!!

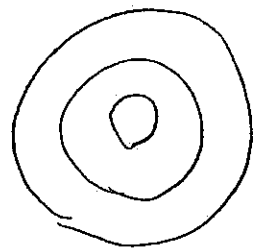
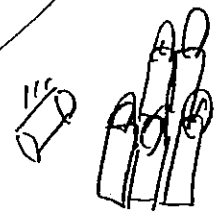
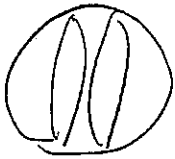
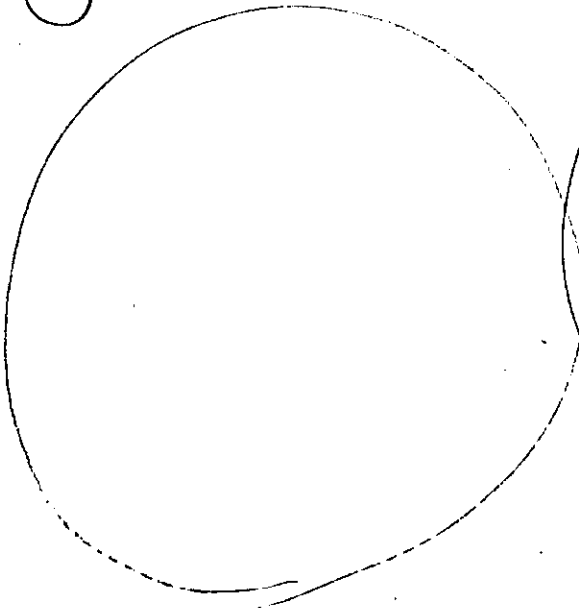
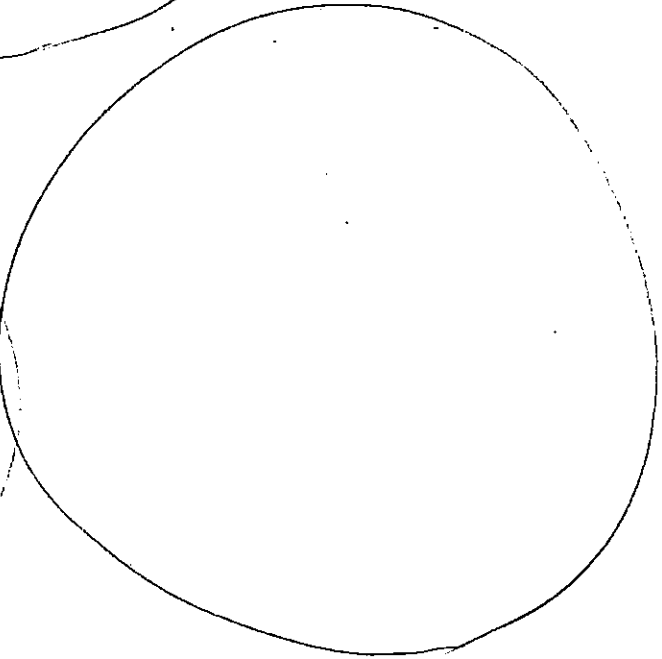
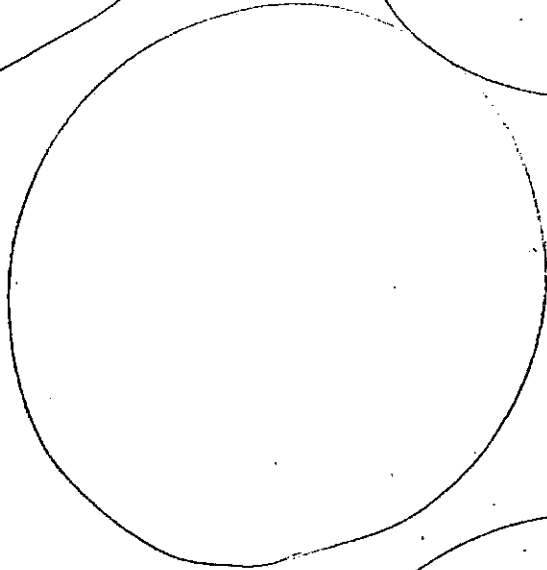
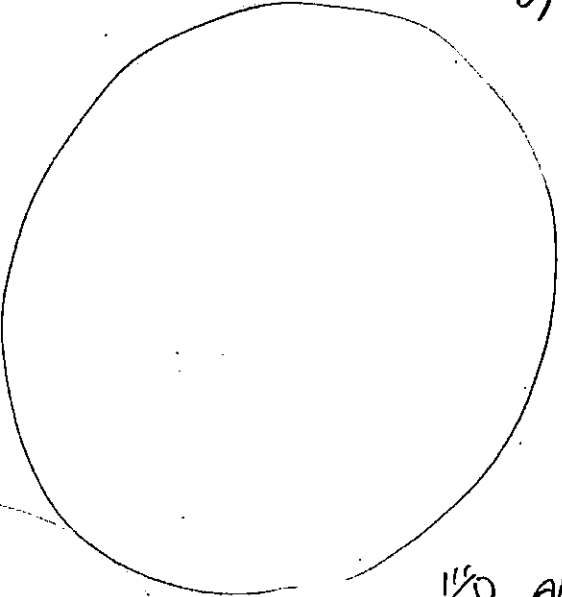


教えて！

又 森 口 助 推 進 会 員

のこと！

マサ子く
のかたちの中は
質問をしよう



③委員紹介 質問項目 (津山・柏)

自己紹介 ・始めた理由はなんですか

NSについて ・好きなNSは ・正直、難しいから教える側に回りたくないNSはなんですか

これからについて ・NS 体験教室以外にしてみたいことありますか

⑤ニュースポーツの紹介 (田畑)

ニュースポーツとは？

技術やルールが比較的簡単で、誰でも、どこでも、いつでも容易に楽しめることを目的に新しく考案されたり、紹介されたスポーツで数百種以上あるといわれています。

子供から高齢者を対象に「誰でもが楽しめるスポーツ」として普及してきました。

今回は、2つの競技について紹介します！

スリータッチボール

スリータッチボールは平成9年島本町体育指導員(現島本町スポーツ推進委員)によって考案された島本町発祥のニュースポーツです。1チーム3名でバドミントン用コートを使用し、スポンジボールをラケットで打ち合う、バレーボールのようなニュースポーツです。子どもから年配のかたまで参加することができ、メンバー全員が必ずボールにふれるというルールなのでゲームに参加する人全員が楽しめるニュースポーツです！島本町で年に2回全国大会が行われています。優勝すると日本一になれちゃいます！

(実際にスポーツ推進委員やみずまろくんがやっている写真で4コマ？漫画風にルール説明する？)

モルック

“みずまろくんの大好きなスポーツ！通称マロック！”

フィンランドのカレリア地方の伝統的なゲームを元に、1996年にフィンランドで開発されたスポーツです。モルックを投げて倒れたスキットルの内容(本数または表示されている数字)によって、50点ピッタリになるまで得点した方が勝ちというとてもシンプルなルールです。ただし、50点を超えてしまった場合は、25点へ減点され、ゲームが継続されます。島本町スポーツ推進員亀山会長が島本の竹を使って手作りしちゃうくらい今1番推している競技です！

(実際にスポーツ推進委員やみずまろくんがやっている写真で4コマ？漫画風にルール説明する？)

ほかにもこのような競技を島本町では行ってきました！

(亀ちゃんの絵)

日ごろ体を動かす機会の少ない人も、家族や地域での世代を超えたコミュニケーションづくりに、ニュースポーツの体験教室の参加や、用具の貸し出しも行っていますのでみなさまお気軽にお問い合わせてくださいね♪

問合せ先 電話番号～～

2023年 8月 4日

スポーツ推進委員協議会
会長 様

団体名 島本町立第三小学校
代表者氏名 XXXXXXXXXX

委員の派遣について（依頼）




（行事名）いきいきふれあい教育事業のため、委員の派遣をお願いいたします。

1. 日時： 2023年 11月 25日（土）
13時30分 ～ 16時00分
2. 場所： 第三小学校
3. 人数：人
4. 内容：スリータッチボウル・ベタビンゴ

令和5年度 大阪府スポーツ推進委員研修会実施要項

- 1 趣 旨 各市町村からスポーツ推進委員の参加を求め、市町村におけるスポーツに関する諸問題について研究協議し、スポーツ推進委員の資質の向上を図る。
- 2 主 催 大阪府教育委員会 公益社団法人 全国スポーツ推進委員連合
大阪府スポーツ推進委員協議会
- 3 期 日 令和5年9月10日（日）13:00～15:50
- 4 会 場 エル・おおさか（大阪府立労働センター）
大阪府中央区北浜東3-14 TEL:06-6942-0001
Osaka Metro谷町線・京阪電鉄「天満橋駅」より西へ300m
Osaka Metro堺筋線・京阪電鉄「北浜駅」より東へ500m
- 5 参加対象 スポーツ推進委員、各市町村教育委員会社会体育担当者
- 6 研修内容
- <講 師> 北口 良平 氏
一般社団法人メンタルウェルネストレーニング協会顧問
MWT認定1級指導講師、大阪大学非常勤講師
- <内 容> 「自主性を育むほめ方・叱り方のコツ」
～脳科学的アプローチを活用した言葉がけ～
- <場 所> エル・シアター
- <参加者> 定員801名
- 7 時 程 12:30 13:00 13:45 14:00 15:30 15:50
- | | | | | |
|----|------------|----|-------------|----|
| 受付 | 開会式
表彰式 | 休憩 | 講演会（質疑応答含む） | 終了 |
|----|------------|----|-------------|----|
- ※表彰式の要項は別紙
- 8 その他
- ・事前に駐車スペースの確保はできませんので、できる限り公共交通機関での来場をお願いいたします。
 - ・筆記用具をご持参ください。
- 9 参加申込 各市町村スポーツ推進委員（協議）会：会長あて、参加申込書を送付しますので、各市町村分参加者を取りまとめの上、下記あてメールにてご返送ください。

送付先：大阪府教育庁 教育振興室
保健体育課 競技スポーツグループ
大阪府スポーツ推進委員協議会事務局 担当：日高
TEL 06-6944-9366（ダイヤルイン）
FAX 06-6941-4815
E-mail HidakaTa@mbx.pref.osaka.lg.jp

講師プロフィール 北口良平氏 「子供のやる気を引き出す親になるための勉強会」					
トップページ	授業のページ	保護者の皆様へ	ブログ&メルマガ	高校入試解説	寺子屋
<p>講師の北口良平氏略歴1</p> <div style="display: flex; align-items: flex-start;">  <div> <p>北口良平 1965年大阪生まれ 広島大学出身 妻と3人の子供を持つ父</p> </div> </div> <p>学生時代（～社会人時代）はバスケットボール選手として、インカレ出場、国体選手などとして活躍。</p> <p>高校の体育教師となってからは、バスケットボール部顧問として公立校としてはトップクラスの成績をあげる（大阪8位）しかし、自らの指導スタイル（昔ながらの選手を厳しく叱りながら育てるやり方）に限界と違和感を感じ 子供たちが自立して成長する伸ばし方、指導法に取り組み始める。</p> <div style="display: flex; justify-content: space-around; margin-top: 20px;"> <div style="text-align: center;">  <p>インカレ時代</p> </div> <div style="text-align: center;">  <p>国体大阪代表コーチ時代</p> </div> </div> <p>（あるコーチとの出会い） この頃、あるテニスコーチに出会った。 （この人にかかれば、おぼちゃんが短期間で劇的にテニスがうまくなると評判だった） このコーチに師事しメンタルの大切さを学び、指導に取り入れるようになる。 後に定時制のある公立高校（17時までしか平日練習できない）で大阪6位に導く。 その後はインターハイ選手の育成（教育委員会）を経て日本代表チームのエンデバー委員も担当（日本バスケットボール協会役員）する。</p> <p>（ある先生との出会い） その後知り合った先生は、息子さんが北野高校→慶応大学と勉強で進学し、部活動でも日本代表となり、後に企業チームに入団していた。（現在は日本代表キャプテン）この先生との出会いが、教師・バスケットボールコーチとしての自分よりも、父親としての自分に重点を置ききっかけとなる。 その先生がのびのび教育で子供を育てた話を聞き「どうして子供がそうになっていったか」を学び、「父としてそういうことができるのか」と感銘をうける。</p> <p>その後家業継承の為、退職。</p>					

本格的にメンタルトレーニングの勉強に取り組み、2009年にはメンタルウェルネストレーナー、脳力開発トレーナーの資格を取得。

家業の傍ら、芦屋大学で体育教師志望の大学生に「スポーツ心理学」の授業を持ち、また各地でメンタルに関する講演活動を行い、地元の小学生のミニバスケットボールチームのヘッドコーチを務める。

ミニバスチームは練習が土曜日の週一回でのびのび教育にも関わらず、出身の子供たちが中学生になると毎年、寝屋川市選抜、北河内選抜の選手に複数選ばれる。



講演の様子

(父として)

3人のお子さん、長女（大学1年生）、次女（高校2年生）、長男（中学2年生）。それぞれ明るい性格で夢を持ち、友人関係や学校活動をととてもエンジョイし、3人とも部活動に一生懸命取り組んでいる。みんな基本的には塾に通っていないが、成績も常に学年トップクラスである。

家庭のお父さんとしての日課は家事の手伝い。

毎朝玄関をほうきで掃いて、部屋に掃除機をかけ、金魚の「きんちゃん」にえさをやる。洗濯、掃除は進んで手伝うようにしているが、同時に、守備範囲を広げすぎないように奥さんと日々攻防をくりひろげる。

講師の北口良平氏略歴2

略歴

- ・ 香里丘高校 指導歴4年で大阪8位
- ・ 寝屋川高校 指導歴5年で大阪6位（進学校で定時制あり）
- ・ 国体青年の部コーチ 93年
- ・ 国体少年の部コーチ 98・99・00年
- ・ 大阪バスケットボール協会 理事 副強化委員長96～02年
- ・ 島本町ジュニアバスケットボール教室（現在も存続）講師 96・97年
- ・ 寝屋川市ミニバスケットボールチーム Galaxy Five Stars 監督 06年～現在
- ・ 備オーグスポーツ「バスケットボール教室」主任コーチ（↓と合併） 10年
- ・ なみはやバスケットボールクラブ 主任コーチ 11・12年
- ・ 日本バスケットボール協会 強化本部エンデバー委員 11年
- ・ 芦屋大学 非常勤講師（スポーツ心理学）11年～現在

講演や出版・出演

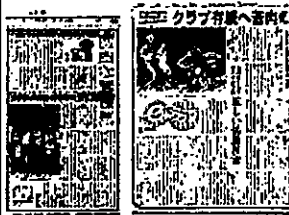
- ・ バスケットボールコーチングテキスト（1版～5版）（共著）02年
- ・ 寝屋川市中学校体育連盟 バスケットボール指導者講習会講師 00・01年
- ・ 「探偵ナイトスクープ」バスケットボールコーチとして出演 10年
- ・ なみはやバスケットボールクラブ コーチクリニック講師 指導DVD作成

- ・ 桜宮高校 保健講話・講師 (メンタルウェルネストレーニング) 11年
- ・ 枚方市教育研究会 (中学校教員向け) スポーツメンタルトレーニング 講師 12年
- ・ 寝屋川市和光小学校 (全校生徒にメンタルウェルネストレーニングの導入) 12年
- ・ 日本バスケットボール協会 コーチ養成講習会 講師
- ・ その他、講演多数

免許・資格

- ・ 中学校教諭専修 保健体育 高等学校教諭1種 保健体育
- ・ 日本体育協会公認コーチ (バスケットボール) ・ジュニアスポーツ指導員
- ・ メンタルウェルネストレーナー1級 (イプラス脳力開発トレーニング協会)
- ・ イプラス脳力開発トレーナー (イプラス脳力開発トレーニング協会)

活動が新聞掲載された一部



Copyright (C) 想い出ビデオあすなろ 2011-2013

Total
Today
Produced by inside-video-asunaro

令和5年度近畿スポーツ推進委員研究協議会 第3回大阪府実行委員会 議事録

日時：令和5年8月3日（木）午後2時

会場：たかつガーデン「カトレア」

次 第

- 1 開 会 21名出席
- 2 あいさつ 会長 斉喜 博美
- 3 議長選出 斉喜議長を選出
- 4 議 事

(1) 「実施要項(案)」について

<事務局提案>

立教大学コミュニティ福祉学部 松尾 哲矢 様 ⇒【承認】

(2) 「ウォーキングコース」について

○堺市コース

「Aパターン」全行程に観光ボランティアがついて引率する。

(メリット) 終始説明を受けられるため満足度が高い。

スタッフの動員数を減らせる。(原案-25人)

「Bパターン」中間地点の拝所にて観光ボランティアの説明を受ける。

(メリット) Aパターンより時間が短い。

⇒【Aパターンを採用】

*今後、堺市観光ボランティア協会と細かい調整していくので、変更点が出てくることもある。(現時点では、逆回りに進む方がガイドしやすい など)

○大阪市コース

・「大阪造幣局を巡るコース」を2コースに分ける。

(理由) 大阪造幣局での混雑を緩和するため。

⇒【採用】

○吹田市コース

・万博公園ノルディックウォーキングコースを2コースに分ける。

(理由) 当初5キロコースのみの設定であったが、実際に3キロコースを歩いてみると、意外と時間がかかったため、3キロコースを追加した。

⇒【採用】

<確認事項>

- ・荷物置き場は作らない。要項に荷物は預けられない文言を追加する。
- ・受付の机やイスの準備は、今後検討していく。
- ・雨天時の対応を検討する必要がある。

5 検討事項

(1) ウォーキング会スタッフ動員数について

- ・大阪市が大阪市コースのスタッフを全て引き受けてくれる申し出がありましたので、中河内地区を堺市コースに追加。

○事務局提案 ⇒【承認】

担当	堺市コース				大阪市コース	吹田市コース		
必要人数	54				102	35		
地区	中河内	南河内	泉北	泉南	大阪市	豊能	三島	北河内
人数	17	11	17	13	102	11	14	10
計	58				102	35		

(2) ウォーキング会専従参加者の参加費について

- ・ウォーキングスタッフ専従参加者の参加費を免除する方向で【確認】
- *今後、1日目の動員数や予算を確認して、スタッフ全員の参加費を免除することも視野に入れる。

6 閉 会

令和5年度 第2回理事会・第3回表彰委員会

日時：令和5年8月3日（木）実行委員会終了後

会場：たかつガーデン「カトレア」

次 第

【理事会】

- 1 開 会 17名出席
- 2 あいさつ 会長 斉喜 博美
- 3 議長選出 斉喜議長を選出
- 4 議 事

第1号議案 令和5年度大阪府スポーツ推進委員研修会について

- ・臨時理事会における書面表決で、府研修会の講師について、理事22名中19名が「事務局一任」に賛同。
- ・事務局が検討した結果、
一般社団法人メンタルウェルネストレーニング協会顧問、
MWT認定1級指導講師、大阪大学非常勤講師 北口 良平氏を推薦。
⇒【承認】
- ・府研修会の役割分担について
⇒【承認】

第2号議案 令和5年度大阪府スポーツ推進委員初任者研修会について

- ・リーダー部会より報告
今年度もオンラインと併用したハイブリッド開催で実施。
昨年度同様で実施する予定。講師は入れ替える。
- ・初任者研修会を令和6年2月12日（月・祝）で実施したい。
⇒【承認】

5 報告連絡

- ・全国スポーツ推進委員研究協議会青森大会開催要項について
⇒今年度は人数制限をかけない方向。全体会会場の収容人数は約2,500人のため、場合によってはオンラインでの開催及び別会場でのリモート開催も予定している。青森県の11月は平均気温が1桁台で防寒への備えを忘れずに。（8月中旬に案内、8月下旬より申込開始予定）
- ・ファミリー健康体力向上事業中央講習会とスポーツ推進委員リーダー養成講習会について（リーダー養成講習会については、案内が届き次第、各市町村へ募集案内の予定）

- ・税控除に係る証明書について
- ・住友生命健康財団「スミセイコミュニティスポーツ推進助成プログラム」のご案内について（各市町村で当該事業がある場合は直接申し込みを）

【表彰委員会】

6 議 事

令和5年度大阪府スポーツ推進委員協議会功労者表彰

⇒【承認】推薦のあった32名全員を、表彰することを決定

7 閉 会

大阪府スポーツ推進委員協議会

令和5年7月28日

参加者様

ジャパンスローイングビンゴ協会

会長 大塚 政行

「第17回ジャパンスローイングビンゴ大会」開催について

盛夏の候、あなた様におかれましては、益々ご清祥のこととお慶び申し上げます。

さて、本協議会主催の「第17回ジャパンスローイングビンゴ大会」を別紙のとおり開催いたします。

令和元年の13回大会以来、大会中止が続いていましたが、新型コロナウイルス感染症状況も減少傾向に有りますので、開催する事を決定いたしましたので、普及と交流を目的にご参加をお願いしたく、ご案内申し上げます。

また、前回大会同様、参加費をいただき大会の運営を行いたいと考えておりますので、ご理解ご協力をお願い申し上げます。

なお、審判講習会の受講者も今年度で144名になり、前回大会より参加者に主審、副審をお願いして、協会員と愛好者の交流の出来る大会にさせていただきますので、併せてご理解ご協力をお願いいたします。

第17回ジャパンスローイングビンゴ大会

開 催 要 項

1. 主 旨 自治会、子ども会、老人会など、子供から高齢者まで幅広くスポーツを楽しむことを目的とし、健康の保持増進などに役立て、普及するために県内外の交流も含め大会を開催する。
2. 主 催 ジャパンスローイングビンゴ協会
3. 後 援 栗東市、栗東市教育委員会(予定)、滋賀県レクリエーション協会
4. 協 力 栗東市スポーツ推進委員協議会(予定)
5. 開催日時 令和5年9月9日(土) 9時00分(受付)～16時00分
午後からも全チーム試合が有りますので昼食のご準備をお願いします。
弁当の斡旋をさせていただきます。(申込用紙に記入下さい。)
6. 開催場所 栗東市民体育館
7. 参加資格 小学生4年生以上
正、副審判員をお願いします。
8. 募集数 32チーム (1チーム/3名)
9. 参加費 1チーム 1,000円
10. 申込方法 ジャパンスローイングビンゴ協会事務局までFAXにて
FAX 077-584-4797 (事務局・大塚政行)
11. 申込締切 令和5年8月18日(金曜日)
12. 問 合 せ ジャパンスローイングビンゴ協会会長
携 帯 090-3464-7670 大塚政行

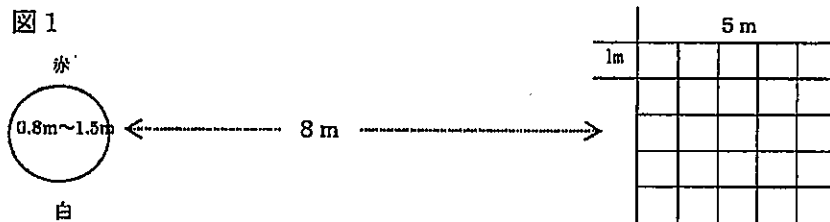
スローイングビンゴ 競技規則

第1条 (用具)

- (1) サンド・レッド (専用投球袋) は紅白2色をそれぞれ12個使用し、サンド・レッド1個の重さは、350gとする。
- (2) ビュット (目標袋) は黄色とし、重さは350gとする。
- (3) スコアカードはジャパンスローイングビンゴ協会指定の様式を使用する。

第2条 (コート) *図1参照

- (1) 的となる方眼は一辺を1mとし、縦横5個、計25個とする。
- (2) 方眼から後方8mの位置にスローイングサークルをとる。ただし参加者の実態にあわせて、方眼までの距離を変更することは可能。
- (3) スローイングサークルは直径0.8m~1.5mの円形とする。ただし参加者の実態にあわせて、スローイングサークルの大きさをかえることは可能。
- (4) コートに向かってサークルの左側が赤、右側が白とする。



第3条 (チームの構成)

- (1) チーム編成は1チーム3人を基本とする。
- (2) 参加者の状況に応じて、6人対6人、12人対12人等の対戦も可能とする。

第4条 (投球方法)

- (1) 投球フォームは自由とするが、必ずサンド・レッド、ビュットのひもに指をかけるなければならない。
- (2) サンド・レッド、ビュットが着地するまで、投球者はスローイングエリアから出てはいけない。

第5条 (ゲームの進め方)

- (1) 対戦チーム代表者のジャンケンに勝った方を先行とし、赤いサンドレッドとする。
1投目の選手がビュットを投げる。ビュットは2回まで投げる事ができる。ただし、失敗したら先攻と後攻を交代する。両チーム失敗の場合は、ビュットによるボーナスポイントは無しとする。
- (2) その後、先攻チームの1番目の選手(ビュットを投げた選手)から交互にサンド・

レッドを投球する。

- (3) 縦・横・ななめいずれかに同色のサンド・レッドが並んだ時点（ビンゴ成立）でゲームは終了しそのチームに10点を与える。後攻のチームにリーチがかかっているときは、次の一投のみ認める。
ただし、後攻チームの投球後に先攻チームのサンド・レッドが移動したことにより、ビンゴ解除になった場合はゲームを続行する。
- (4) ビンゴの列の中にビュットが含まれている場合は、ボーナスポイントとしてさらに5点を与える。ただし、ビュットが外へ出た場合、ボーナスポイントはなくなる。
- (5) 各チーム12個のサンド・レッドを投げ終えてもビンゴが成立していないときのみ、4つ並んでいる状態（リーチ）があればリーチ1列につき3点を与える。
（1列につき3点なので、ダブルリーチで6点、トリプルリーチで9点となる）
- (6) 同一マスに両チームのサンド・レッドが入った場合、両チームに有効なポイントとなるが、同色のサンド・レッドが2個以上入ってもポイントは変わらない。
- (7) サンド・レッドがマスを仕切るライン上に着地したときは審判の判断により、どのマスに入ったかを決定する。判断がつかない場合は、同一競技者による再投もありえる。
- (8) すでにマスに入っているサンド・レッド、ビュットに投げたサンド・レッドが当たって動いた場合でも、元の位置に戻すことはできない。また、ラインの中心に移動した場合は、試合終了時に元の位置にして判定する。
- (9) 1セット終了し、次のセットは負けたチームが先攻となる。1セット目が同点の場合も先攻と後攻が入れ替わる。

第6条 勝敗の決定

- (1) 1ゲームは3セットまでとし、総合得点で勝敗を決定する。
- (2) その他順位の決定などは大会の規則による。

第7条 審判の権限

- (1) 試合中、競技規則に記載されていない事象が発生した場合は、すべてそのゲームの審判の判断により決定する。

平成24年4月改正

平成27年7月改正

※ FAX 077-584-4797

令和 5 年 月 日

ジャパンスローイングビンゴ協会事務局 あて

第17回ジャパンスローイングビンゴ大会 参加申込書

- ★監督が選手を兼ねる時は、選手欄にも氏名を記入して下さい。
- ★監督、選手名は必ずフルネームで記入して下さい。
- ★申込み期限厳守 令和5年8月18日(金)
- ★FAXでの申し込みの後、受信されていることを電話で確認して下さい。

チーム名 _____

代表者名 _____

代表者住所 〒 _____

連絡先 TEL _____ FAX _____

フリガナ 氏 名	年齢	フリガナ 氏 名	年齢	フリガナ 氏 名	年齢

チーム名 _____

代表者名 _____

代表者住所 〒 _____

連絡先 TEL _____ FAX _____

フリガナ 氏 名	年齢	フリガナ 氏 名	年齢	フリガナ 氏 名	年齢

※ 午後からも全チーム試合がありますので、弁当の斡旋を受付けます。

(徒歩10分くらいにコンビニ・ホットモットあり)

弁当注文 1個 700円 (注:お茶はついていません)

チーム名	個 数	金 額

令和5年度第4回島本町スポーツ推進委員協議会 要点録

日時：令和5年7月12日(水)

午後7時半より

会場：島本町役場 地階 第五会議室

○会長あいさつ

【案件】

(1) ニュースポーツ体験教室について

・7月は三島地区スポーツ推進委員研修会があるため、ニュースポーツ体験教室開催しない。(会長)

(2) 三島地区ふれあいスポーツ交流会について

・7月15日の三島地区スポーツ推進委員研修会前に連絡会が開催されるので、9月に開催予定の実行委員会などについて相談する。(会長)

・組合表やタイムスケジュールなどは決まってきたが、開催に向けては役割分担や準備物など具体的に内容を詰めていく必要がある。他市に協力を依頼する内容も判断が必要である。(西村)

・来月までに委員各々内容を具体化し、内容を詰めていくこととする。(会長)

(3) 町民スポーツ実行委員会について

・6月29日(木)に第2回実行委員会が開催された。新委員長が概ね決定された。町民スポーツ祭は令和4年度と変わらず昼食なしの午前中開催とするが、開始を9時からとし、種目を増やすことになった。(会長)

・事前申込種目も復活する。広報しまもと8月号と同時配布で実施要項が全戸配布される。(西村)

(4) 広報しまもと特集記事について

・各記事の役割分担を行う(会長)

→①タイトル(会長)②会長挨拶(会長)③委員インタビュー(項目の検討)(津山・柏)

④スポ推の活動紹介(柿本)⑤ニュースポーツの紹介(田畑)

→次回会議の資料に間に合うように今月中を目処に生涯学習課に提出すること。(会長)

・みずまるくんの撮影は9月に予定する。(スローイングビンゴ)(会長)

(5) 地域におけるスポーツ振興について

・第四小学校PTAからの、10月21日のあいあい祭への協力依頼について、依頼を受けることとする。1コーナー。屋外希望。(会長)

・11月12日(日)に町内でスリータッチボールの全国大会が開催される。(委員)

(6) その他

・大阪府スポーツ推進委員研修会が9月10日(日)エル・おおさか(天満橋)で開催される。詳しい内容が分かり次第また会議で案内する。(西村)

次回開催日 8 月 9 日 午後7時30分から